

利用状況

令和7年度（R7. 4. 1～R8. 3. 31）

資料1

【貸出基準】

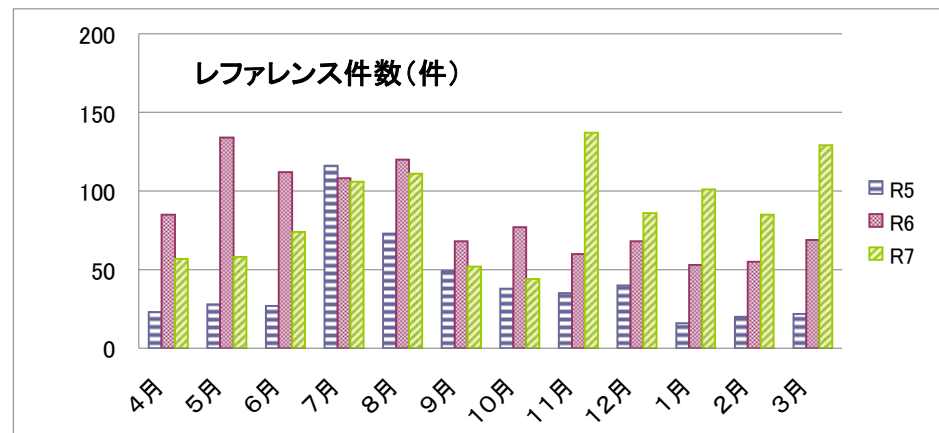
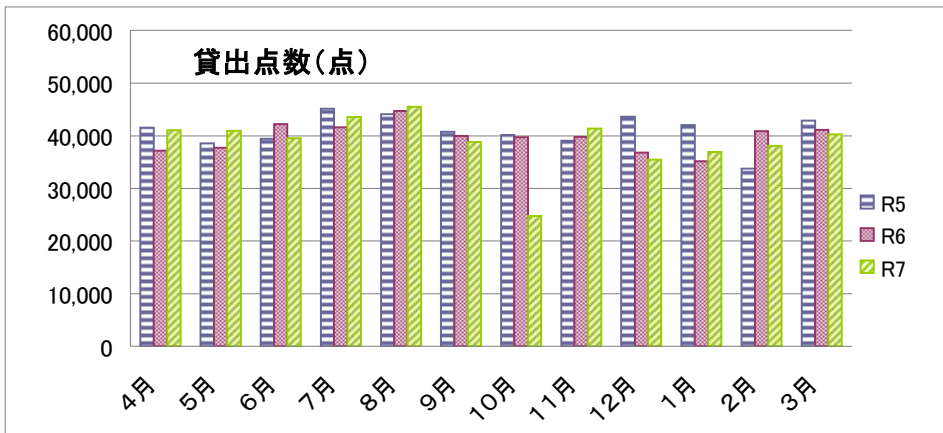
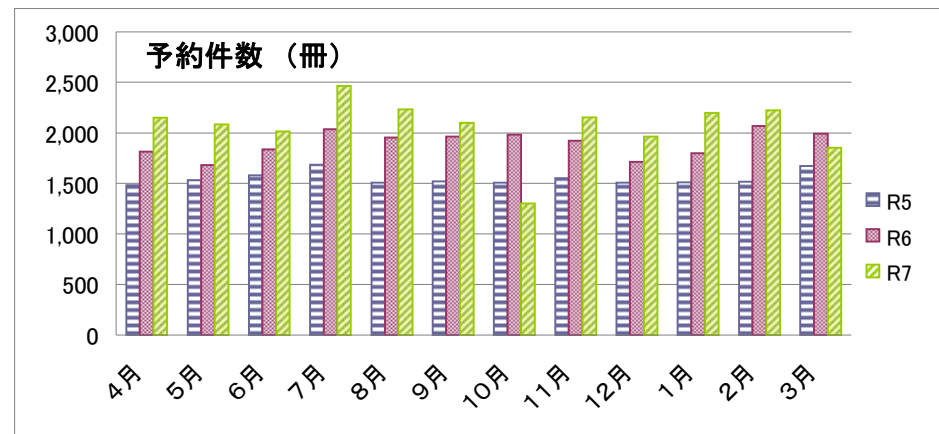
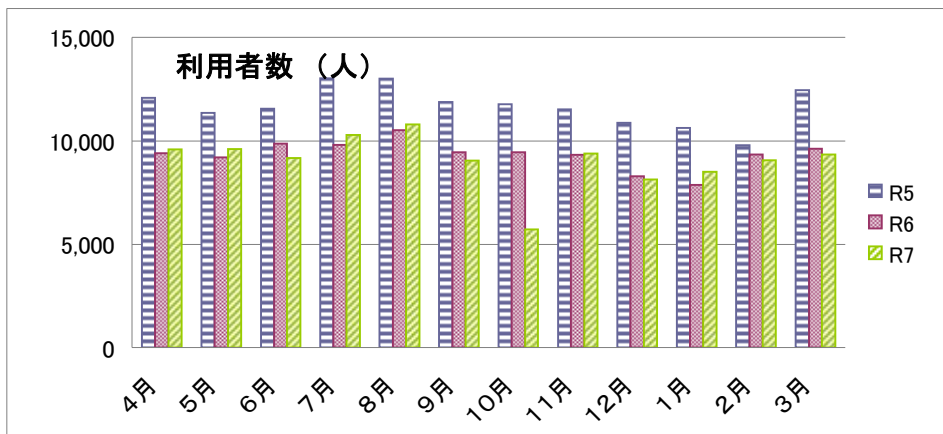
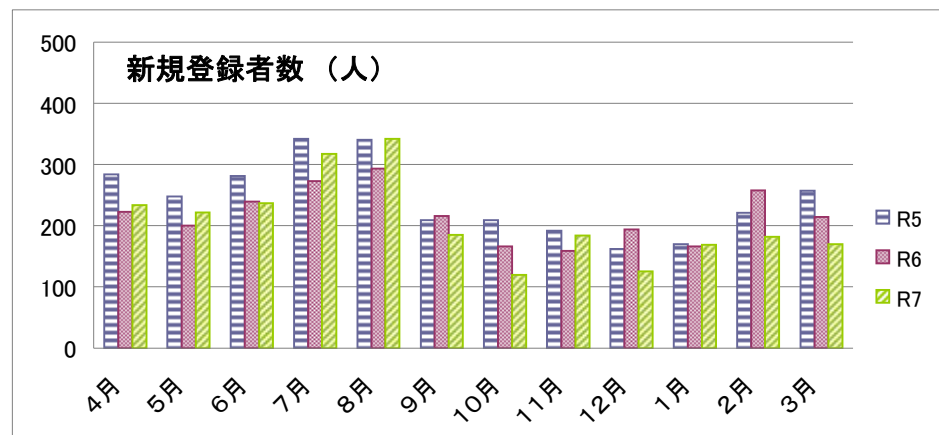
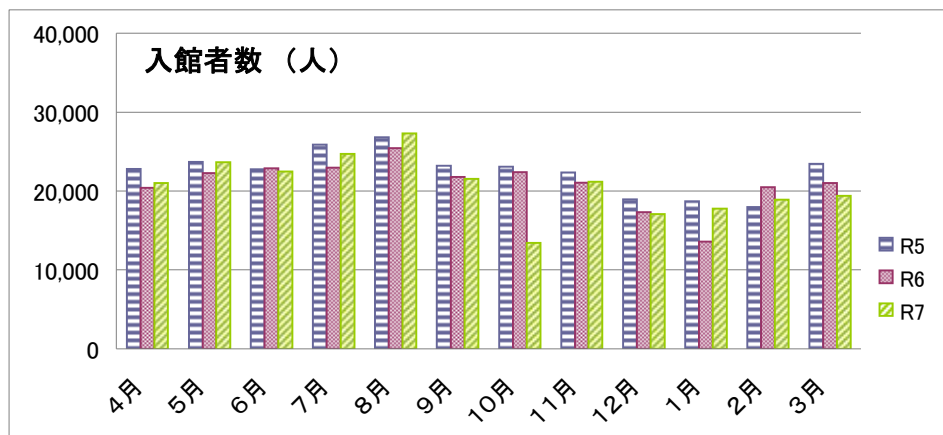
対象：市内在住、在学、在勤、在園者及び名古屋市名東区、名古屋市守山区、瀬戸市、尾張旭市、日進市、豊田市在住者

点数：図書・雑誌・紙芝居 あわせて10点まで3週間 視聴覚資料2点まで3週間

【説明】

- ・令和6年度から貸出冊数を5冊から10冊に増やし、貸出期間を2週間から3週間に延ばしている。令和6年度と比べ、入館者数、貸出利用者数、貸出点数、新規登録者数は微減した。
- ・令和6年度から予約冊数を在住・在勤・在学・在園の方は3冊から6冊に増やしている。令和6年度と比べ10％増加した。
- ・レファレンス対応は令和6年度からの窓口業務委託を実施以降、増加している。
- ・図書館システム更新及び蔵書点検のため、10／17（金）～10／30（木）を休館した。

														R7年度	R6年度		増減率
														一日平均	合計	一日平均	
</																	



第3次長久手市子ども読書活動推進計画 令和7年度進捗状況・令和8年度目標値一覧

資料 2

基本目標		重点施策		取組	新規取組	内容	指標	令和7年度 目標値	令和7年度 実績	達成率	令和8年度 目標値
1 家庭・地域・学校などにおける取組の充実	1	家庭や地域での子どもの読書活動の推進	1	乳幼児期からの読書活動の支援		乳幼児期に初めて本と出会うきっかけをつくるため、赤ちゃんと保護者が絵本を通して触れ合う「ブックスタート」などの事業を行います。	ブックスタートバック配付人数(年間)	出生数の90%	457人	99%	出生数の90%
			2	家庭読書の支援、家読事業の啓発・推進	○	家庭での読書の機会を増やすため、年齢に応じた本の情報を提供し、本に親しみやすくします。			・年齢別絵本リストのHPへの掲載済 ・本のお楽しみ袋 ・ぬいぐるみお泊まり会実施		
			3	地域の読書活動の支援		ボランティアが地域での活動の際に必要な本をボランティア団体へ貸出し、地域の読書活動を支援します。			読み聞かせボランティア9団体への貸出数:694冊		
	2	中央図書館における子どもの読書活動の推進	1	良質な図書の収集		専門的視点で司書が選定する良質な図書の収集を継続します。	中央図書館の小学生までの貸出冊数(年間)	135,000冊	118,473冊	88%	120,000冊
			2	声かけレファレンス		本をさがしている子ども(保護者含む)へのレファレンスサービスを継続します。			レファレンス件数(総数):1,040件		
			3	中央図書館がより身近な存在となる事業の企画		子どもたちの関心やニーズに合わせた本のテーマ展示や飾り付けなどの雰囲気作りをすることで、本への興味を促し、中央図書館がより身近な存在となるように努めます。			・子ども向けテーマ展示を8回 ・なつやすみとしょかんツアー ・プログラミングにチャレンジ		
			4	図書ボランティアとの協働		読み聞かせや本の修理などの図書ボランティアを募集・育成・増員し、中央図書館と連携します。			ブックスタートボランティア活動開始 返本ボランティア交流会		
			5	児童書の魅力を保護者へ伝えるための企画を実施		定期的におはなし会を開催し、図書館講座を始めとしたイベント等を企画します。			子ども向けおはなし会を81回実施		
	3	児童館などにおける子どもの読書活動の推進と環境整備	1	中央図書館から児童館などへの図書貸出		中央図書館と児童館などが協働して団体貸出をすることで、良質な本を提供し、読書のきっかけづくりをします。また、本の選定に中央図書館の司書が協力します。	団体貸出(児童館など)	15か所継続	15か所	100%	15か所継続
			2	児童館利用者への本の紹介		児童館などに来館する子どもから保護者までを対象に、おすすめ本のブックリストなどを作成し、情報提供します。			年齢別絵本リストのHPへの掲載済		
	4	保育園・幼稚園における子どもの読書活動の推進と環境整備	1	中央図書館から保育園・幼稚園への図書貸出		中央図書館からの団体貸出によって園での読みみかせに適した絵本を増やします。	団体貸出(保育園・幼稚園)	保育園6園	保育園6園	100%	保育園6園
			2	保護者などに読書活動の大切さを周知		家庭における乳幼児期からの読み聞かせの意義を保護者を始めとする大人が理解し、親子で絵本に親しむため、園児対象の年齢別のブックリストを配置します。			・年齢別絵本リストのHPへの掲載済 ・中央図書館児童閲覧室へ保育園連携本を紹介 掲示		
	5	学校における子どもの読書活動の推進と連携体制の強化・充実	1	学校連携司書による読書案内		学校連携司書が、読み聞かせやブックトークなどで読書の楽しさを伝えます。また、子どもの読書相談に応じ、興味や関心のある本を紹介します。			市内小中学校に5人の司書が週4日で訪問		
			2	授業等での本の活用		学校連携司書と教職員が連携し、総合的な学習の時間や調べ学習、探究学習など、子どもの自主的、自発的な学習を推進し、学校図書館の利用を促進します。			調べ学習など必要な本を学校と連携して提供		
			3	学校連携司書による企画展示		学校連携司書が、学校図書館でテーマ展示などの企画展示をすることで、読書への興味を高めるきっかけづくりをします。	年間の学校図書館の貸出冊数(小学校)	120,000冊	107,910冊	90%	105,000冊
							年間の学校図書館の貸出冊数(中学校)	6,500冊	7,726冊	119%	6,500冊
			4	学校図書館の読書をする環境整備		学校図書館の本の配置やレイアウトの調整、本の選定を学校連携司書と司書教諭が協働で取り組み、環境整備を図ることで、学校図書館が子どもにとって魅力的な居場所となるよう雰囲気づくりをします。			蔵書点検、配置、レイアウト調整を実施		
基本目標1「家庭・地域・学校などにおける取組の充実」の達成割合 令和7年度実績 目標達成・・・ 96.1%											

基本目標		重点施策		取組	新規取組	内容	指標	令和7年度 目標値	令和7年度 実績	達成率	令和8年度 目標値
2 子ども読書活動推進支援の一層の充実	1	中央図書館のサービスの充実	1	子どもの発達段階に応じた読書環境づくり		対象年齢に応じた本の整備を図り、子どもが自ら本を選ぶ楽しさを実感できる棚や、くつろいだ雰囲気の空間づくりをするため、児童書コーナー全体を定期的に点検、調整します。			館内整理日や特別整理期間(蔵書点検)に点検等を実施		
			2	中高生向けの図書の充実、読書環境づくり		中高生向けの本を収集し、この世代用に特化した魅力ある書棚を継続します。	中高生向け専用棚の図書貸出冊数(年間)	7, 100冊	7, 406冊	104%	7, 200冊
			3	特別な支援を必要とする子どもへのサービス		点字絵本やさわる絵本などを収集し、特別な支援を必要とする子どもや保護者へ提供します。	バリアフリーの図書(児童)の提供(累計)	200冊	229冊	115%	230冊
	2	普及活動の充実	1	読書手帳の普及		読書履歴を残すことで、楽しみながら読書意欲を高めるため、読書手帳の普及に努めます。	読書手帳の窓口配布数(年間)	300枚	749枚	250%	620枚
			2	各施設で読み聞かせイベントなどの実施		読書の大切さを広めるよう「子ども読書の日」や「こどもの読書週間」などに合わせて読書に関するイベントや企画展示を開催し、広報に努めます。	おはなし会などの読み聞かせイベント参加者数(年間)	1, 700人	1, 677人	99%	1, 600人
			3	保護者への周知		中央図書館を始めとした各施設での読書活動の取組事例を保護者へ広く周知し、子どもの読書の機会を増やします。			図書館ホームページや「児童館だより」で紹介		
	3	各種情報の収集・提供	1	図書情報などの収集・提供		子どもの読書活動に関連するニュースを提供することで、子どもの読書活動を幅広く推進します。			5種提供		
			2	館内におすすめ本紹介文(POP)掲示	○	おすすめ本の紹介文(POP)を掲示し、子どもの読書のきっかけづくりをします。			・中学2年生職場体験 ・長久手高校連携事業 ・淑徳大学連携事業 で手作りPOPを作成展示		
			3	図書ボランティアなどの活動を紹介		ホームページなどで図書ボランティアなどの活動を紹介、奨励することで図書ボランティア活動の活性化、生きがいづくりにつなげます。	中央図書館のホームページで図書ボランティア団体の活動紹介数	10団体	10団体	100%	10団体
			4	ホームページを通じた情報発信		ホームページで、本の紹介を始め、各種イベントの開催などの情報提供に努めます。また、子ども向けページの充実を図ります。			・おはなし会やぬいぐるみお泊まり会などのイベント情報を市と図書館のホームページに掲載。 ・年齢別絵本リストやテーマ展示リストを図書館ホームページに掲載		
基本目標2「子ども読書活動推進支援の一層の充実」の達成割合 令和7年度実績 目標達成・・・ 99. 8%											
令和7年度子ども読書活動推進計画 達成度合計 令和7年度実績 目標達成・・・ 97. 8%											

令和 8 年度事業概要

1 事業実施のための計画の位置づけ

(1) 第 6 次総合計画

基本目標 2 子どもが元気に育つまち

政策 3 子どもの健やかな成長を支える環境の整備

施策(1) 子どもが主体的に学ぶ機会の創出

・子ども読書活動推進事業

・読み聞かせボランティア活動推進事業

基本目標 5 いつでも どこでも 誰とでも 広がる交流の輪

政策 1 まちの資源を生かした市民同士の交流の促進

施策(1) 歴史の次世代への継承

・地域資料収集事業

(2) 教育振興基本計画

基本目標 V 生涯を通じた学びの機会提供と支援の充実

基本施策(8) 子どもの読書活動の推進

基本施策(9) 魅力ある図書館づくり

(3) 子ども読書活動推進計画（第 3 次）

基本目標 I 家庭・地域・学校などにおける取組の充実

基本目標 II 子ども読書活動推進支援の一層の充実

2 事業概要

(1) 会議

ア 図書館運営協議会 年 2 回（7 月、3 月予定）

イ 学校司書職員連携会議 年 1 回（7 月 22 日（水）予定）

ウ 尾張部公共図書館連絡協議会 第 2 回定例会（当番館）
7 月 10 日（金）実施

(2) 図書業務

ア 図書資料、地域資料、逐次刊行物、視聴覚資料等の収集、整理、保存、貸出

イ 蔵書管理

図書の選書、発注、受入、蔵書データの整備など

ウ 利用者サービス

児童・中高生・障がい者向けサービス、レファレンス（資料照会応談）、本の予約・リクエストなど

エ 団体貸出

小中学校、放課後子ども教室、Nーハウス、地域共生ステーション、児童館、
保育園、幼稚園などへの貸出

オ 館内企画展示

自館企画、他課とのコラボレーション企画による特設コーナー

(3) 資料収集計画

ア 図 書 約 4,700 冊を収集予定

令和 8 年度図書購入予算 1,300 万円（雑誌、視聴覚資料費を含む）

※ 6 月補正予算で企業版ふるさと納税による寄附 200 万円分増額

参考：令和 7 年度図書購入予算 1,700 万円（7,700 冊程度見込み）

(ア) 中央図書館蔵書用

一般書	3,000 冊
児童書	1,500 冊
参考図書	60 冊
郷土資料	40 冊
紙芝居	30 組
中高生向図書	70 冊
計	4,700 冊

イ 視聴覚資料

D V D	5 点
C D	5 点
計	10 点

ウ 雑 誌 107 誌

※平成 25 年度から雑誌スポンサー制度を導入

令和 8 年 5 月現在 10 事業者、15 誌（請負金額 年間約 20 万円）

エ 新 聞 11 紙

(4) 子ども読書活動推進計画

第 3 次長久手市子ども読書活動推進計画

（対象年度：令和 5 年度から令和 10 年度まで）

【主要な取組】

- ア ブックスタート事業
- イ 中央図書館の読書環境づくり
- ウ 児童館連携事業
- エ 学校連携事業
- オ 保育園・幼稚園の読書環境づくり

(5) 行事

- ア おはなし会（図書ボランティア等による） 年 80 回程度
 - ・小学生向けおはなし会（ストーリーテリング） 7 月 1 7 日（金）
- イ 企画イベント 年数回
 - ・ブックコート体験講座（4 月 1 9 日（日））
 - ・こいのぼりを作ろう（5 月 5 日（火・祝））
 - ・ぬいぐるみのおとまり会（9 月予定）
- ウ 講座 年 1 回

(6) 図書ボランティアとの連携（ボランティア人数は R8.3 月末時点）

- ア 絵本などの読み聞かせ（4 2 人）
- イ 図書資料の修理（3 0 人）
- ウ 図書資料の返本、書架整理（3 5 人）
- エ その他（7 人）
- オ 返本ボランティア交流会（ラベル及び配架場所変更について説明）

(7) 見学・職場体験・実習生

※相手方との調整の上、実施

- ア 小学校図書館見学 各校年 1 回（3 年生）
- イ 中学生の職場体験 各校年 1 回（2 年生）
- ウ 大学生司書課程図書館実習 年 1 回
- エ 教職員研修 不定期

(8) 広報

- ア 利用案内、図書館カレンダー等の作成、配布
- イ 新刊リストの発行、ホームページへの掲載
- ウ 小学生向け（学年別）・幼児向け推薦書リストの更新
- エ 市及び図書館ホームページへの掲載
- オ 市広報紙への掲載

(9) 一部業務委託

令和 6 年 4 月から令和 9 年 3 月末まで

- ア 窓口等運營業務
- イ 施設等維持管理業務

(10) その他

- ア 蔵書点検 1 ～ 2 月
- イ 学級文庫組替え（学校連携事業） 3 月
- ウ 利用者アンケート 令和 8 年 3 月～4 月実施

2025年度長久手市中央図書館 2026年4月実施事業(委託事業者)

名 称 ブックコート体験講座

日 時 2026年4月19日(日) ①10時～11時 ②14時～15時

対 象 者 長久手市在住の新小学5年生～新中学3年生

参 加 者 ①子ども2名(小学5年生2名)

②子ども6名

(小学5年生2名、小学6年生1名、中学1年生1名、中学2年生2名)

目 的 図書館で使用するブックコートや図書館資料の保存について学ぶ。また、実際にブックコートをかける体験をすることで、図書館員業務に興味を持ってもらうきっかけとする。



▲ブックコートの効果について説明を行う様子。



▲スタッフによる実演の様子。



▲ブックコートに取り組む様子。
真剣に作業をしている。



▲スタッフは必要に応じてフォローを行った。



▲会場の様子。
荷物置き場を作るなど
作業のしやすさを重視した。



▲ブッカーで作成したステッカー。
参加者へのプレゼントとした。

2025年度長久手市中央図書館 2026年4月実施事業(委託事業者)

名 称 ブックコート体験講座

日 時 2026年4月19日(日) ①10時～11時 ②14時～15時

対 象 者 長久手市在住の新小学5年生～新中学3年生

参 加 者 ①子ども2名(小学5年生2名)

②子ども6名

(小学5年生2名、小学6年生1名、中学1年生1名、中学2年生2名)

目 的 図書館で使用するブックコートや図書館資料の保存について学ぶ。また、実際にブックコートをかける体験をすることで、図書館員業務に興味を持ってもらうきっかけとする。



▲ブックコートの効果について説明を行う様子。



▲スタッフによる実演の様子。



▲ブックコートに取り組む様子。
真剣に作業をしている。



▲スタッフは必要に応じてフォローを行った。



▲会場の様子。
荷物置き場を作るなど
作業のしやすさを重視した。



▲ブッカーで作成したステッカー。
参加者へのプレゼントとした。

2026年度長久手市中央図書館 2026年5月実施事業(委託事業者)

名 称 こいのぼりを作ろう

日 時 2026年5月5日(火) 10:00~11:00、14:00~15:00 (全2回)

対 象 者 だれでも(親子参加)

参 加 者 午前13名(2歳~小学1年生くらい)
午後20名(3歳~小学3,4年生くらい)

目 的 こどもの読書週間(4月23日~5月12日)・こどもの日にちなんだ工作を親子で行うことで、図書館に親しみをおぼえてもらい、利用促進につなげる。



▲みんな黙々と作業に集中していました。



▲ペンも一人で上手に使えました。



▲のりを使用する際はスタッフがサポートしました。



▲こだわりのあるこいのぼりができました！



▲こいのぼりキット
最初に好きな色のこいのぼりを選ぶところからスタートしました。



▲見本としてスタッフが作ったこいのぼり。

しょうがくせい

小学生むけ おはなしかい

ストーリーテリング

にちじ
日時

2026^{ねん}年7^{がつ}月17^{にち}日(金) 14^じ時~14^じ時30^{ふん}分

ばしょ
場所

ちゅうおうとしょかん
中央図書館 2^{かい}階 AVルーム

ないよう
内容

『明かりをくれ!』『ちんころりん』ほか

えほんやかみしばいをつかわずに、みみできいておはなしをたのしみます

がっこうれんけいししょ

学校連携司書・ボランティアがおはなしをします

どうぞ みなさん 聞き^きにきてください

と あ さき な が く て し ちゅうおうとしょかん
お問い合わせ先 長久手市中央図書館

でんわ
電話 0561-63-8006



(仮称) 中央図書館大規模改修工事について (報告)

1 (仮称) 中央図書館の大規模改修工事の背景

1-1 背景

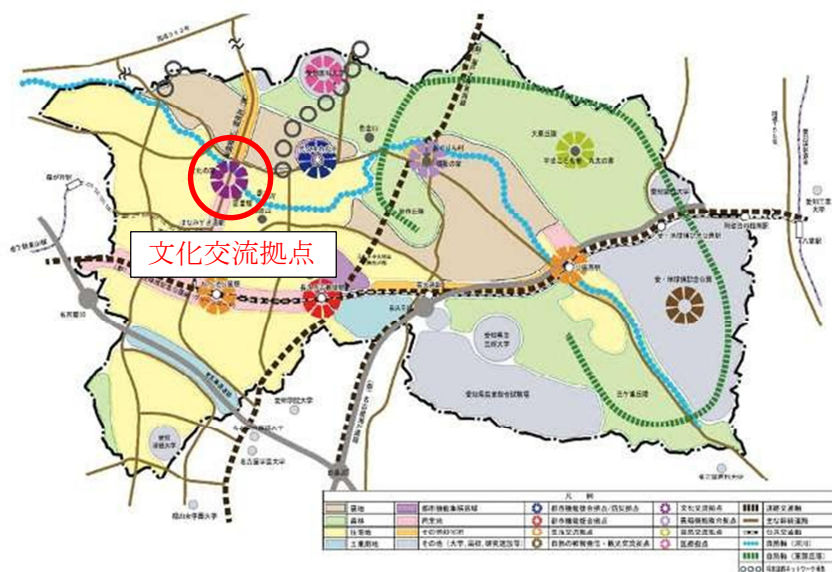
中央図書館は、開館から 30 年以上経過してもなお、これまで部分的な修繕は行われているものの、財政的な事情もあり、将来を見据えた計画的な維持修繕・改修ができていません。

そのため、都市計画施設として都市計画に位置づけ、都市計画事業として都市計画道路、都市計画公園など同様に、将来に渡って計画的な維持修繕・改修に務める方針です。

1-2 各種計画への位置づけ

○長久手市都市計画マスタープラン

中央図書館・文化の家・桜ヶ根公園を含む一体のエリアは、本計画内の将来都市構造図において、「文化交流拠点」と位置づけられており、「芸術、文化活動の拠点である文化の家や、知識、情報の集積と市民の学びの拠点である中央図書館の周辺を「文化交流拠点」と位置づけ、文化面からの交流機能の充実を目指します。」と整理しています。



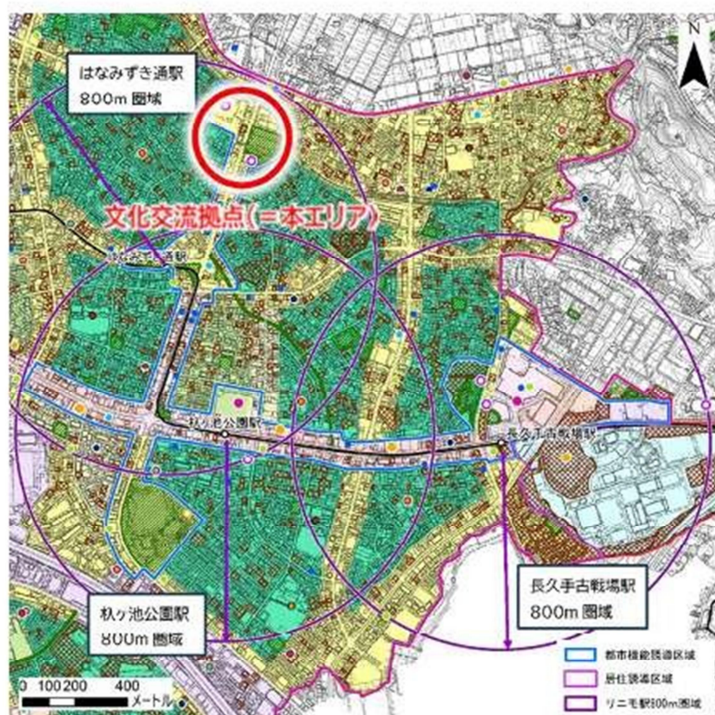
【図表：将来都市構造図】

○長久手市立地適正化計画

「文化交流拠点」は、都市計画マスタープランに位置づけた各拠点の形成を図るため位置づけている、都市機能誘導区域(※1)内に位置しているほか、中央図書館は教育・文化機能を担う誘導施設(※2)として位置づけられています。

※1 都市機能誘導区域とは…医療施設、福祉施設、商業施設その他の都市の居住者の共同の福祉又は利便のために必要な施設であって、都市機能の増進に著しく寄与するもの(都市機能増進施設)の立地を誘導すべき区域。

※2 誘導施設とは…都市機能誘導区域ごとに立地を誘導(維持)すべき施設等。



【図表：都市機能誘導区域（長久手古戦場・秋ヶ池公園・はなみずき通駅ゾーン）】

1-3 都市計画決定について

中央図書館は、本市の都市計画上必要な施設であり、より魅力的な文化交流拠点の形成に向け、より良い施設に向けた改修や、持続可能な施設管理をしていく必要があることから「都市計画決定」を検討しています。都市計画施設の1種別である公園施設と位置づけ、隣接する桜ヶ根公園と一体の敷地として一体となった整備や利活用を図り交流機能を高めることで文化交流拠点の形成に寄与するものと考えています。

※都市市計画決定告示 令和8年7月頃予定。

【都市計画変更の内容 計画図（桜ヶ根公園）】



※桜ヶ根公園は、緑色の既決定区域を拡大。拡大範囲は、茶色の中央図書館用地。

1-4 「長久手市 文化の家・中央図書館・桧ヶ根公園エリアビジョン」について

文化交流拠点として位置づけられている文化の家・中央図書館・桧ヶ根公園エリアについて、一体的かつ魅力あふれる芸術・文化活動の拠点の形成と、さらなる交流促進を図ることを目的に「長久手市 文化の家・中央図書館・桧ヶ根公園エリアビジョン」を策定しています。

詳細は、長久手市HPの以下のアドレスを参照。

<https://www.city.nagakute.lg.jp/soshiki/kensetsubu/toshikeikakuka/4/1/1/26626.html>

2（仮称）中央図書館大規模改修工事に向けての状況

現時点では、以下のスケジュールを予定しています。

- ・令和7年度 基本設計【完了】
- ・令和8年度 詳細設計発注準備
- ・令和9年度 詳細設計
- ・令和10年度～ 工事（閉館見込み）

修繕・改修計画（基本設計）策定

以下の項目を反映させて策定

- ・図書館館内外の劣化診断等の各種調査を実施
⇒修繕内容に反映
- ・中央図書館、文化の家でのワークショップ（全3回）で集約した意見（中央図書館と桧ヶ根公園をつなぐ、図書館北側の屋外円形階段前の広場のイベント活用、イベントとしてお話会等を行う）
- ・修繕・改修に関する運営協議会委員からの意見（にぎわう場所と静かな場所といった区分け、また多様なニーズに沿うように図書館の空間を用途や機能や機能に合わせた区分けをし、それらをうまくつなげたい。）
- ・図書館の魅力向上につながる改修部分の検討を関係各課（生涯学習課、みどりの推進課、都市計画課）と協議
⇒改修内容に反映

改修内容の事例

- (1) 北側 R 状階段の中央部分スペースが客席となるように改修し、階段前広場でイベント等を開催しやすくする。



- (2) 南側出入口広場部分に新たに駐輪場を設ける。

図書館南側出入口前



- (3) 2階ギャラリー壁面に本棚を設置し、「本のギャラリー」として活用する。また、文化の家との連携によりアート作品と本の展示ができるようにする。ギャラリーの貸館は利用実績が少なく長年の課題となっていたため、貸館をやめて「憩いの場」として活用できるように方針を変える（床面は、じゅうたんからカーペットタイルへ変えて、ギャラリー内で飲食ができるように検討中。）。

ギャラリー本棚化のイメージ —事例 こども本の森 中之島(大阪市)—

文化の家アート作品
と本の展示を行う



- (4) 1階児童室側の外構部分に使用していないテラスがあり、その場所で本の読み聞かせや外で読書ができるような「青空図書館」をイメージしている。テラスから公園へつながる遊歩道（スロープ）を設置する。

テラス(図書館北東)

「青空図書館」などのイベントスペースとして活用



「青空図書館」事例

阿久比町立図書館



新美南吉記念館



R8年4月11日(土)開催 屋外おはなし会

